

ぐるぐるつくる大学セミナー・ハウス 第22回ワークキャンプ

<http://guruguru-tukuru.com/>

<使い続けることを模索する、建物ツアー、夜話、ワークショップの1泊2日>

【日時】2025年
5月31日(土) 13時~
6月1日(日) ~お昼頃
【場所】八王子大学セミナー・ハウス
(東京都八王子市下柚木1987-1)

開館し60年以上使われ続けている吉阪隆正+U研究室設計の大学セミナー・ハウス(1965年竣工)に宿泊し、建築、ディテールを楽しみながら、設計思想に触れるワークキャンプです。

建物群を散策し、建築をつくること、使い続けること、読み解くことの意味を考え、これからの利用者に愛されるための方法やサポートを、参加者みんなで考えてかたちにしていきます。

<プログラム>

〇ワークキャンプ

5/31(土)

- 11時~ 建築ツアー(事前申し込み)、道の点検
- 12時 昼食(各自持参)
- 12時半 受付(図書館セミナー室)
- 13時~ 自己紹介、オリエンテーション
(「竹と建築」北田英治)
- 14時~ ワークキャンプ(竹を伐る、道の修復)
- 17時~ 夕食(バーベキュー)

— 長期館に宿泊 —



6/1(日)

- 7時半 朝食
- 9時 ワークキャンプ(竹の手摺をつくる)
- 12時 昼食(食事後に解散)



photo©E.Kitada

〇夜話

5/31(土)19時半~

前段「吉阪隆正と大学セミナー・ハウス」齊藤祐子
後段「使い継がれる団地たち」志岐祐一

【志岐祐一(しきゆういち)】日東設計事務所



1966年鹿児島県生まれ。1990年東京都立大学工学部建築工学科卒業後、スベック、ベル・コムーネ研究所を経て、2000年より日東設計事務所。1996年の同潤会代官山アパートを皮切りに、晴海高層アパートなどを調査。住戸を移築復元した集合住宅歴史館は2023年に移転拡張しURまちとくらしのミュージアムとして公開中。共著に『奇跡の団地阿佐ヶ谷住宅』、『世界一美しい団地図鑑』、『スターハウス戦後昭和の団地遺産』など。保存に関わった同潤会アパートの多くが失われた後、存続に揺れていた阿佐ヶ谷住宅で齊藤祐子らに出会い、ぐるぐるつくる大学セミナー・ハウスの活動に加わる。

<申し込み>

[Peatix]

[イベントサイトから](#)



Peatixイベントサイトへアクセスし
社会人/学生、宿泊/日帰り、朝昼夕の食事
組合せから選択下さい。

【宿泊+夕食+朝食+昼食の場合】
社会人：¥12,000、学生：¥10,000

<問合せ>

[ぐるぐるつくる]

で検索又はQRコード



info@guruguru-tukuru.com

Tel/fax 03-3371-2433

ぐるぐるつくる大学セミナー・ハウス実行委員
(atelierサイト一級建築士事務所内)